

○ 高齢者の生きがいと健康づくりについて

(1) 事業の重要性

高齢者の生きがいと健康づくり事業は、高齢期における健康で生きがいのある生活を維持するための社会参加や健康づくり等の各種活動を振興する上で、重要な役割を担っている。

高齢者自身がその能力を生かしつつ意欲や目標を持って継続的に生活機能の維持・向上のための活動を積極的に進めることが必要であり、地域において取り組まれている高齢者の社会参加、社会貢献、健康づくりなどの自助・共助の活動が、今後益々推進されることが期待される。厚生労働省としても地域社会等において、豊かな経験と知識・技能を生かし、高齢者の生きがいと社会参加の促進を図るため、地域支援事業の任意事業のその他の事業である「高齢者の生きがいと健康づくり推進事業」により、引き続き支援していくこととしている。

(2) 老人クラブについて

老人クラブは、その活動指針である「老人クラブ21世紀プラン」に基づき、「健康、友愛、奉仕」の「全国三大運動」とともに、地域を豊かにする活動等をそれぞれの地域において推進しており、このような自助・共助の活動は明るく活力ある超高齢社会を構築するうえで、大きな役割が期待されるものである。

老人クラブ活動については、自分自身の生きがいと健康づくりを進めることにより、高齢者の生活意欲の向上や介護予防に資するとともに、友愛訪問など地域におけるひとり暮らし高齢者等の心と生活の支援を図る活動等、さらには児童の見守り活動など地域で新たに期待される役割も生じており、地域福祉を推進する観点から、厚生労働省として、引き続き支援していくこととしている。

各都道府県・指定都市・中核市においては、都道府県・指定都市・市老人クラブ連合会とも十分な連携を図り、老人クラブの活動に対して一層御配慮願いたい。

また、市町村老人クラブ連合会及び単位老人クラブが行う事業についても、高齢者自身が主体となる活動等が、より効果的に展開できるよう、管内市町村に対し、積極的な指導及び助言を願いたい。

なお、事業内容等については昨年と同様となっているところではあるが、各都道府県において所要の財源措置等を図ることにより、老人クラブ活動のより一層の促進を図られたい。

(3) 「都道府県明るい長寿社会づくり推進機構」について

高齢者の生きがいと健康づくりの推進を図るためには、都道府県明るい長寿社会づくり推進機構が中心となり、関係団体、機関の参加、協力のもと、高齢者の社会活動の振興に積極的に取り組んでいく必要がある。

また、当該事業は、交付税措置されているところであり、今後も引き続きその事業推進に支障が生じないよう各都道府県において所要の財源措置等の御配慮を願いたい。

(4) 全国健康福祉祭（ねんりんピック）の開催について

高齢者を中心とする国民の健康保持・増進、社会参加、生きがいの高揚等を図り、ふれあいと活力ある長寿社会の形成に寄与することを目的として開催している全国健康福祉祭を、平成19年度は茨城県において開催（平成19年11月10日(土)～11月13日(火)）することとしている。

また、開催地が決定又は内定している自治体にあつては、今後、開催期日等の内容を決定する際には、例年、介護支援専門員実務研修受講試験を10月の第3又は第4日曜日に実施していること等を勘案のうえ、日程等を調整されたい。

ア いばらき大会に対する選手等の派遣

全国健康福祉祭の趣旨である高齢者の社会参加、健康づくり及び地域間、世代間の交流を積極的に推進するため、選手等の派遣にあたっては、都道府県明るい長寿社会づくり推進機構等とも十分な連携を図りながら、各イベントにおける参加者の裾野を広げられるよう広報に努めるなど御配慮願いたい。

なお、選手募集については、「第20回全国健康福祉祭いばらき大会の概要（参考資料1）」を参照されたい。

イ いばらき大会における「長寿社会・私の主張」等の作品募集

全国健康福祉祭の一環として、「長寿社会・私の主張」、「長寿社会・小学生作文」及び「長寿社会・小学生の絵」の募集の協力依頼については、別途通知（参考資料2）したところであるが、管内関係機関への周知及びリーフレットの配布についてご協力いただくとともに、できる限り多くの作品が出品されるよう御配慮願いたい。

ウ 地域における高齢者のスポーツ・文化活動等の推進

全国健康福祉祭の目的、理念を地域に浸透させ、健康増進、文化活動の推進を図る観点から、各地方自治体においても、地域の実情に応じた地方版ねんりんピックの開催など、引き続き、健康・生きがいづくりに対する積極的な取組について御配慮願いたい。

エ 第20回全国健康福祉祭いばらき大会（ねんりんピック茨城2007）

- ・テーマ さわやかな 長寿の風を 茨城に
- ・期 日 平成19年11月10日(土)～11月13日(火)
- ・会 場 水戸市をはじめ21市町
- ・今後の開催予定
 - 第21回（平成20年度） 鹿児島県
 - 第22回（平成21年度） 北海道、札幌市
 - 第23回（平成22年度） 石川県
 - 第24回（平成23年度） 熊本県
 - 第25回（平成24年度） 宮城県、仙台市

オ 開催地の内定について

第26回（平成25年度）から第29回（平成28年度）の開催地については、以下のとおり内定したので、関係機関等へ周知願いたい。

- 第26回（平成25年度） 高知県
- 第27回（平成26年度） 栃木県
- 第28回（平成27年度） 山口県
- 第29回（平成28年度） 長崎県

(参考資料 1)

○第20回全国健康福祉祭いばらき大会の概要

選手の募集を行う種目を中心に記載したものであり、全国健康福祉祭全般の詳細については、別途大会実行委員会から送付される「開催要領」を参照願いたい。

1 会 期 平成19年11月10日(土)～11月13日(火)

2 募集チーム数等

(1) スポーツ交流大会

種 目	参加資格	募 集 チ ー ム 数 等	参加費	募集方法
卓 球	60歳以上	1チーム8人以内 (監督1、選手6 [男3・女3]、登録選手8以内) 各道府県・政令指定都市：1チーム、都：2チーム	1人 1,000円	各都道府県 ・政令指定 都市の推薦
テ ニ ス	同 上	1チーム9人以内 (監督1、選手6 [男4・女2]、登録選手8以内) 各道府県・政令指定都市：1チーム、都：2チーム	同 上	同 上
ソフトテニス	同 上	1チーム9人以内 (監督1、選手6 [男3・女3]、登録選手8以内) 各道府県・政令指定都市：1チーム、都：2チーム	同 上	同 上
ソフトボール	同 上	1チーム15人以内 ※チームは男性で編成 (監督1、選手9、登録選手15以内) 各道府県・政令指定都市：1チーム、都：2チーム	同 上	同 上
ゲートボール	同 上	1チーム9人以内 (監督1、選手5 [女2～4]、登録選手8以内) 各道府県・政令指定都市：3チーム、都：6チーム	同 上	同 上
ペ タ ン ク	同 上	1チーム4人以内 (監督1、選手3 [女1以上]、登録選手4以内) 各道府県・政令指定都市：1チーム、都：2チーム	同 上	同 上
ゴ ル フ	同 上	1チーム3人 (ハンディキャップ25以内) 各道府県・政令指定都市：1チーム、都：2チーム	1人 1,000円 (一般は別途)	同 上
マ ラ ソ ン	高齢者 一般・学生 部	高齢者の部 各道府県・政令指定都市：6人、都：12人 (3km・5km・10km 各2人、都は各4人) * 一般は別途定める	1人 1,000円 (一般は別途)	同 上 及 び 一般は公募
弓 道	60歳以上	1チーム8人以内 (監督1、選手5 [女1以上]、交替選手2以内) 各道府県・政令指定都市：1チーム、都：2チーム	1人 1,000円	各都道府県 ・政令指定 都市の推薦
剣 道	同 上	1チーム8人以内 (監督1、選手5、交替選手2以内) 各道府県・政令指定都市：1チーム、都：2チーム	同 上	同 上

* 茨城県の募集チーム数等は別途定める。

(2) ふれあいスポーツ交流大会

種 目	参加資格	募 集 チ ー ム 数 等	参加費	募集方法
ゲラッド・ゴルフ	60歳以上	各道府県・政令指定都市：6人、都：12人	1人 1,000円	各都道府県 ・政令指定 都市の推薦
オリエンテーリング	高齢者 一般・学生 部	高齢者の部 1チーム3人 各道府県・政令指定都市：1チーム、都：2チーム * 一般は別途定める	1人 1,000円 (一般は別途)	同 上 及 び 一般は公募
なぎなた	60歳以上	1チーム5人以内 (監督1、選手3、登録選手4以内) 各道府県・政令指定都市：1チーム、都：2チーム	1人 1,000円	各都道府県 ・政令指定 都市の推薦

* 茨城県の募集チーム数等は別途定める。

種 目	参加資格	募 集 チ ー ム 数 等	参加費	募集方法
太 極 拳	60歳以上	1チーム6～7人 各道府県・政令指定都市：1チーム、都：2チーム	1人 1,000円	各都道府県 ・政令指定 都市の推薦
ソフトテニス	同 上	1チーム9人以内 (監督1、選手8 [男女各3以上]、登録選手8以内) 各道府県・政令指定都市：1チーム、都：2チーム	同 上	同 上
サッカー	同 上	1チーム20人以内 (監督1、選手11、登録選手19以内)	同 上	同 上
水 泳	同 上	各道府県・政令指定都市： 8人 [男4・女4] 都：16人 [男8・女8]	1人 1,000円	同 上
ダンススポーツ	高齢者：65歳以上 一般：一般	高齢者の部 1チーム9人以内：(監督1、スタンダード・ラテンの部各2組以内) 各道府県・政令指定都市：1チーム、都：2チーム * 一般は別途定める	1人 1,000円 (一般)	同 上 及 び 一般は公募
ターゲット・ パードゴルフ	60歳以上	各道府県・政令指定都市：4人、都：8人	1人 1,000円	各都道府県 ・政令指定 都市の推薦

* 茨城県の募集チーム数等は別途定める。

(3) 福祉・生きがい関連イベント

種 目	参加資格	募 集 チ ー ム 数 等	参加費	募集方法
囲 碁	60歳以上	1チーム3人 (男2・女1) 各道府県・政令指定都市：1チーム、都：2チーム	1人 1,000円	各都道府県 ・政令指定 都市の推薦
将 棋	同 上	1チーム3人 各道府県・政令指定都市：1チーム、都：2チーム	同 上	同 上
俳 句	高齢者：65歳以上 一般：一般 当日：当日	募集句：高齢者の部・一般の部 (全国公募) 当日句：当日参加者から募集 ※1人2句以内 (囃目) の投句	無 料	事前公募 及 び 当日募集
民 謡	60歳以上	各道府県・政令指定都市：1人、都：2人	1人 1,000円	各都道府県 ・政令指定 都市の推薦
オセロ	高齢者：65歳以上 一般：一般	高齢者の部 1チーム3人 各道府県・政令指定都市：1チーム、都：2チーム * 一般は別途定める	1人 1,000円 (一般)	同 上 及 び 一般は公募
健康マージャン	60歳以上	1チーム4人 各道府県・政令指定都市：1チーム、都：2チーム	1人 1,000円	各都道府県 ・政令指定 都市の推薦
美 術 展	60歳以上	・日本画の部 ・洋画の部 ・彫刻の部 ・工芸の部 ・書の部 ・写真の部 各道府県・政令指定都市：各部2点、都：各部4点	無 料	各都道府県 ・政令指定 都市の推薦

* 茨城県の募集チーム数等は別途定める。

3 参加申込

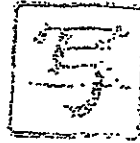
平成19年6月14日(木)から7月13日(金)の期間に、各都道府県・政令指定都市の所管部局を通じて大会実行委員会へ申し込むこと。(別途、開催要領で定める。)

* 俳句の募集句については、平成19年4月2日(月)から5月31日(木)までである。

4 参 考

60歳以上：昭和23(1948)年4月1日以前に生まれた人

(参考資料2)



老振発 第 1218001 号
平成18年12月18日

都道府県
各 全国健康福祉祭主管部(局)長 殿
指定都市

厚生労働省老健局振興課長



第20回全国健康福祉祭いばらき大会における「長寿社会・私の主張」等
コンクール作品募集について

全国健康福祉祭（ねんりんピック）の推進につきましては、平素より格別の御協力を
いただき、厚く御礼申し上げます。

今般、第20回全国健康福祉祭いばらき大会における「長寿社会・私の主張」、「長寿
社会・小学生作文」及び「長寿社会・小学生の絵」コンクールの作品募集を別紙要綱の
とおり実施するため、関係機関へリーフレットを配布することといたしました。

つきましては、貴管内の関係機関への周知及びリーフレットの配布について、御協力
方よろしくお願いいたします。

なお、リーフレットについては、別途、財団法人長寿社会開発センターから送付する
ことといたしておりますので申し添えます。

担 当 老健局振興課 主任調査員 室伏 学

生きがい係 小口未知時

電 話 03-5253-1111 (内線3935)

E-mail murofushi-manabu@mhlw.go.jp

「長寿社会・小学生作文」「長寿社会・小学生の絵」コンクール募集要綱

1. 趣 旨

近年、子どもたちとお年寄りの接する機会が少なくなっておりますが、子どもたちにとって、お年寄りの持つ豊富な知識・技能・経験を知ることは、とても大切なことです。

「全国健康福祉祭(ねんりんピック)」は、長寿社会のあり方について、各世代の人々がともに考える機会を提供するとともに、健康づくりについての意識の啓発、スポーツレクリエーション活動の振興、高齢者の社会参加活動の促進を図るための全国的な祭典として開催されるものです。

本年は、平成19年11月10日(土)から13日(火)までの4日間、「さわやかな 長寿の風を 茨城に」をテーマに、第20回全国健康福祉祭いばらき大会(ねんりんピック茨城2007)を開催いたしますが、その一環として、小学生を対象に、お年寄りとの交流をテーマとした「長寿社会・小学生作文」「長寿社会・小学生の絵」を募集します。

2. 主 催

厚生労働省 茨城県 (財)長寿社会開発センター

3. 後 援

(株)共同通信社 (財)児童健全育成推進財団
(社福)全国社会福祉協議会 (財)全国老人クラブ連合会
(社福)テレビ朝日福祉文化事業団 (社)日本新聞協会
(社)日本図書館協会 (社)日本ペンクラブ

4. 協 賛

(財)フランスベッド・メディカルホームケア研究・助成財団

5. 募集要領

(1)「長寿社会・小学生作文」コンクール

- ①テーマ 「おじいちゃん おばあちゃん」
- ②内 容 祖父や祖母、曾祖父や曾祖母、あるいは近所のお年寄りとの交流を通じて学んだことや思ったことであって、小学生らしい視点を感じられる心とむ内容であるもの。表題は自由。(同居・別居等の条件はなく、また、過去の出来事や記憶に基づくものでも結構です。)
- ③資 格 平成19年4月(新学期)現在、小学1年生から6年生までの児童
- ④規 格 縦書き400字詰め原稿用紙3枚以内
(ワープロ原稿は20字×20行の縦書きとします。)
- ⑤記載事項 応募用紙に①表題、②氏名(フリガナ)、③生年月日、④年齢、⑤小学校名、⑥学年(新学期)、⑦自宅住所、⑧電話番号、⑨本コンクールを知ったきっかけを記載の上、作品に添付。(学校単位で取りまとめの上応募の際には、学校連絡先、ご担当者名を明記。)
- ⑥締め切り 平成19年4月30日(月)(当日消印有効)
- ⑦賞 厚生労働大臣賞 1編(副賞 図書カード30,000円分)

茨城県知事賞	1編(副賞 図書カード 20,000円分)
(財)長寿社会開発センター理事長賞	1編(副賞 図書カード 20,000円分)
審査委員特別賞、佳作	若干

(2)「長寿社会・小学生の絵」コンクール

- ①テーマ 「おじいちゃん おばあちゃん」
- ②内容 祖父や祖母、曾祖父や曾祖母、あるいは近所のお年寄りがいきいきと活動している姿や、子どもと交流している姿など「おじいちゃん おばあちゃん」のテーマにふさわしい温かみを感じられるもの。表題は自由。(同居・別居等の条件はなく、また、過去の出来事や記憶に基づくものでも結構です。)
- ③資格 平成19年4月(新学期)現在、小学1年生から6年生までの児童
- ④規格 画用紙四つ切り(540mm×381mm)
- ⑤記載事項 画用紙の裏面に、①表題、②氏名(フリガナ)、③小学校名、④学年(新学期)、⑤生年月日、⑥年齢、⑦自宅住所、⑧電話番号、⑨本コンクールを知ったきっかけを記載の上、作品に貼付。(学校、塾等で取りまとめの上応募の際には、学校、塾等の連絡先、ご担当者名を明記。)
- ⑥締め切り 平成19年4月30日(月)(当日消印有効)
- ⑦賞
- | | |
|-------------------|-----------------------|
| 厚生労働大臣賞 | 1編(副賞 図書カード 30,000円分) |
| 茨城県知事賞 | 1編(副賞 図書カード 20,000円分) |
| (財)長寿社会開発センター理事長賞 | 1編(副賞 図書カード 20,000円分) |
| 審査委員特別賞、佳作 | 若干 |

6. 審査委員

(1)「長寿社会・小学生作文」コンクール

- ・阿刀田 高(小説家・文化庁文化審議会会長)
- ・落合 恵子(作家・子どもの本の専門店クレヨンハウス代表)
- ・金平 輝子(元東京都副知事)
- ・原田 暁(社会保障問題評論家、元NHK解説委員)
- ・藤原 房子(ジャーナリスト)
- ・富澤 正夫((財)長寿社会開発センター専務理事)

(2)「長寿社会・小学生の絵」コンクール

- ・絹谷 幸二(日本芸術院会員、東京芸術大学教授)
- ・木島 俊介(共立女子大学教授)
- ・田沼 武能((社)日本写真家協会会長)
- ・茨城県在住美術専門家

7. 応募上の注意事項

- ① 応募作品は未発表のものに限ります。
- ② 応募は一人一編に限ります。
- ③ 入賞作品の全ての権利は、(財)長寿社会開発センターに帰属します。(作品の展示やポスター等での使用の他、当センターが認めた関係団体誌上等での使用があります。)
- ④ 応募作品(「長寿社会・小学生作文」)は返却いたしません。作品控えは各自でお持ち下さい。

「長寿社会・小学生の絵」に応募され、作品の返却を希望する方は、書きア

ドレスよりお申し込みください。(返却希望の場合は送料等をご負担いただきます。)

<http://www.nenrin.or.jp> (19年8月より受付予定。)

8. 入賞発表

発表は、平成19年7月下旬です。入賞者の方に直接通知いたします。また、下記ホームページ及び誌上に掲載する予定です。

- ・財団法人 長寿社会開発センターホームページ
- ・ねんりんピック茨城2007 ホームページ
- ・「月刊福祉」(社会福祉法人 全国社会福祉協議会発行)
- ・「全老連」(財団法人 全国老人クラブ連合会発行)
- ・「WAM」(独立行政法人 福祉医療機構発行)
- ・「ひょうひょう」(財団法人 長寿社会開発センター発行)

9. 表彰式

厚生労働大臣賞、茨城県知事賞、(財)長寿社会開発センター理事長賞の各受賞者に対して、ねんりんピック開催期間中の平成19年11月11日(日)、結城市民文化センター「アクロス」(茨城県結城市)において実施します。

なお、審査委員特別賞及び佳作については、ねんりんピック終了後、表彰状、副賞を送付します。

10. 入選作品集の作成

各入選作品は冊子にまとめた上、入賞者・関係者に送付します。

11. 作品の展示

「長寿社会・小学生の絵」については、入賞作品及び茨城県内応募作品のうち一次審査通過作品を、大会期間中(11月10日～13日)、「つくば国際会議場」(つくば市)において展示します。

12. 個人情報の取り扱い

応募作品に係る個人情報については、応募者本人の同意(応募者が未成年の場合はその保護者の同意)がある場合を除き、作品の審査、応募者との連絡、賞品等の発送及び作品の展示並びに入選作品に関する報道機関等への発表並びに作品集、全国健康福祉祭総合プログラム・公式記録集及び入賞者作品の当センターホームページ等への掲載以外の目的で使用することはありません。

また、作品審査作業等において、事務を当センター以外の者に委託する場合には委託業務に必要な範囲内でそのものに提供することがあります。

13. 応募作品の送付先及びお問い合わせ先

〒105-8446 東京都港区虎ノ門3-8-21 虎ノ門33森ビル8階

財団法人 長寿社会開発センター「長寿社会・私の主張」等コンクール事務局

TEL 03-5470-6753 (企画振興部振興課)